



特定非営利活動法人 (NPO 法人) 日本動物衛生看護師協会

Japan Animal Health Technicians Association

事務局 〒150-0046 東京都渋谷区松涛2-7-10-901 TEL&FAX: 03-5454-2531 E-mail: info@jahta.or.jp



会長挨拶



協会員の皆様におかれましては、ますますご活躍のことと存じます。

さて、平成22年10月より本協会が参画し準備を進めて参りました動物看護職統一試験協議会主催、動物看護師統一認定機構(平成23年9月設立)認定の「平成23年度動物看護職試験」が今春2月19日に無事終了致しました。現在、コンパニオンアニマルは家族の一員として大切な存在です。獣医師と飼い主と動物たちの架け橋役を担うAHT(動物衛生看護師)は重要な立場であり、なくてはならない存在です。動物医療全般を通してAHTの地位向上のためには、その職域の明確化、質の向上及び動物看護教育の高位平準化が今後の課題となってくると示唆いたします。このような課題と期待のなか「認定動物看護師」が誕生しましたが、すでに会員の皆様がお持ちのAHTライセンスにつきましては平成24年から平成27年3月31日までの間、機構認定資格への移行措置が設けられました。AHTライセンスをお持ちの皆様は、是非移行期間内に書類審査を経て、公的資格を目指し機構の認定を取得なさってください。(書類審査の詳細につきましては別紙「動物看護師のみなさまへ重要なお知らせ」をご確認ください。)

また、昨年の東日本大震災の影響を受け、実施を見送りました国際セミナー「動物のリハビリテーションと理学療法」を今年度は開催の運びとなりました。講師にはオーストラリアやヨーロッパでご活躍中のヘレン・ニコルソン博士をお招きいたします。この新しい分野にAHTの皆様が挑戦し、その職域を広げてくださることを期待しています。

なお、統一試験実施に至るまでの約3年、井上副会長と共に動物看護制度在り方検討委員会や動物看護職統一試験協議会等へ参加し公的資格化へ向けて積極的に議論・検討を重ねて参りました。学校法人ヤマザキ学園と共に歩んだ本協会の45年間の歴史を思い返しますと、こうして公的資格化の第一歩を踏み出すことができ、喜びもひとしおでございます。公的資格化の実現に向けて、本協会の会長として動物看護師統一認定機構の活動に引き続き参加してまいりますので、会員が一丸となり今後とも引き続き変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

特定非営利活動法人 日本動物衛生看護師協会
会長 山崎 薫

NEWS!!

第15回 国際セミナー『動物のリハビリテーションと理学療法』

【日 程】平成24年8月24日(金)～28日(火)

【会 場】学校法人ヤマザキ学園ヤマザキ学園大学 渋谷キャンパス 1号館

【講 師】ヘレン・ニコルソン博士、二宮博義博士、本田三緒子講師、井上留美先生

申込方法、日程、スケジュールなどの詳細につきましては同封いたしました別紙をご覧ください。

このセミナーは動物看護師統一認定試験の書類審査ポイント対象です。



認定動物看護師への移行措置について

動物看護師統一認定機構により、平成 23 年度動物看護師統一試験合格者は『認定動物看護師』として登録認定されます。認定 5 団体(※)の資格保持者は、マークシート方式試験またはコンピュータ使用試験を受験することなく資格を移行する措置(書類審査)を受けることができます。職歴や教育歴等に加えこの 4 月以降開催されますセミナーのポイントを積み上げていくことで、機構の書類審査を受け認定・登録が認められるものです。移行期間内には是非書類審査を受け、資格を移行されることをお勧めいたします。(書類審査の詳細は別紙「動物看護師のみなさまへ重要なお知らせ」にてご確認ください。)

移行期間：平成 24 年 4 月 1 日より平成 27 年 3 月 31 日まで

認定 5 団体：日本小動物獣医師会、日本動物病院福祉協会、全日本獣医師協同組合、日本動物衛生看護師協会、日本動物看護学会

JAHTA認定 平成23年度 資格認定試験結果報告

JAHTA 認定 平成 23 年度資格認定試験が平成 24 年 2 月 18、20～21 日に認定校であるヤマザキ学園にて行われました。認定校である学校法人ヤマザキ学園の学生さんが資格取得に臨みました。特に、ヤマザキ動物看護短期大学最後の卒業生たちはそれぞれ目標のライセンスを取得し、社会への第一歩を踏み出して行きました。

【平成 24 年度 JAHTA 試験日程 (予定)】

筆記試験：平成 25 年 1 月 12 日 (土)

面接試験：平成 25 年 2 月 18 日 (月)

合格発表：平成 25 年 3 月 5 日 (火)

《結果》	受験者	合格者	合格率
AHT	246 名	217 名	88.2%
DGS	211 名	210 名	99.5%
CDT	188 名	181 名	96.3%
CGS	97 名	97 名	100%
VT	12 名	12 名	100%

コンパニオン・ドッグ・トレーナー(CDT)講習会 報告

平成 24 年 2/27 (月)～3/23 (金)にヤマザキ学園大学にてコンパニオン・ドッグ・トレーナー講習会が開催されました。大変人気のある講座で 83 名の学生が受講致しました。講師にはヤマザキ学園大学非常勤講師山本央子先生、福山貴昭先生、Doginfinity 主宰 木崎直之先生をお迎えし、基礎から実際の現場で必要な犬の扱い応用まで幅広い知識と技術を身につけることが出来ました。初めは、慣れない大型犬の扱い方や接し方に戸惑う受講生もいましたが、回を重ねる毎に緊張もほぐれ積極的に取り組む姿が見られました。

コミュニケーション&ハンドリング セミナー 報告

平成 24 年 5 月 3 日、福山貴昭先生を講師に向かえ、ヤマザキ学園大学 1 年次生を対象とした特別セミナー「コミュニケーション&ハンドリング」を行いました。犬の飼育経験が少ない学生等が大型犬や小型犬のグルーミング、ケージの出し入れの練習を通じてハンドリングの基礎を学べるセミナー内容となりました。受講者はイヌとの触れ合いを心から楽しみ、イヌの仕草に一喜一憂している様子が見られました。

今後の学生生活の中で役立つ知識、経験を身につけることが出来たようです。



キャット・グルーミング・スペシャリスト(CGS)講習会 報告



講習会の様子



平成 24 年 4 月 30 日(日)～5 月 6 日(日)にヤマザキ動物専門学校にてキャット・グルーミング・スペシャリスト講習会を実施致しました。年々受講者も増え、今年は 67 名の学生が受講致しました。講師は昨年度に引き続き、ヤマザキ学園大学非常勤講師早田由貴子先生、ヤマザキ動物専門学校非常勤講師高野八重子先生です。実習では回を重ねるごとに手際が良くなっていく学生達の姿が印象的でした。またアロマ・マッサージの実習も行われ、猫がリラックスしていく様子はとても和やかな雰囲気でした。家族の一員となった動物への健康管理や進んだ技術・知識を吸収しようとする向上意欲が高く、大変有意義な講習会になったようです。

東日本大震災動物救援活動 報告

平成 23 年 3 月 11 日の東日本大震災より 1 年が経ちました。昨年 7 月には山崎会長らが郡山市近郊三春町の緊急災害時動物救援本部のシェルターを訪問し、本協会井上副会長をはじめ会員の皆様がタスクフォースの一員として現地でボランティア活動に参加しました。シェルターは平成 24 年 1 月下旬に無事閉鎖されましたが、引き続きボランティアの力が必要でフード支援や保護が行われています。学校法人ヤマザキ学園ボランティアクラブでは、5 月 20 日に行われたせせらぎまつり(渋谷区西原)にて義援金を募るなど活動が続けています。



認定校便り

●ヤマザキ動物専門学校

澄みわたった青空の下、4 月 6 日(金)、めぐろパーシモンホールにて平成 24 年度ヤマザキ動物専門学校及びヤマザキ学園大学の入学式が挙行されました。これからの学生生活を充実したものにし卒業後には立派な動物看護師、グルーマー、トレーナーとなり将来動物業界の最前線で活躍される人材となることを期待いたします。

また、7/14(土)・15(日)には文化祭『あしあと祭』を開催いたします。



●ヤマザキ動物看護短期大学

平成 24 年 3 月、最後の卒業生 133 名(学科生: 120 名、専攻科生: 13 名)がそれぞれの目標に向かって巣立って行きました。卒業式終了後には、閉学式も執り行われ、校旗が東條英昭学科長から山崎薫理事長に返還されました。平成 16 年 4 月に開学したヤマザキ動物看護短期大学は、平成 22 年 4 月ヤマザキ学園大学の開学に伴い、8 年間の歴史に幕を閉じることになりましたが、その教育は大学に引き継がれます。卒業生の皆様が社会でますます活躍されることを心よりご期待致します。



●ヤマザキ学園大学

開学から 3 年目を迎え、2 年次生・3 年次生が南大沢キャンパスで元気に学ぶ姿が見られるようになりました。南大沢 2 号館の隣接地には、管理棟(Green Grass Lodge)が 7 月 14 日(土)が竣工いたします。また今年度より大学 3 年次生の動物病院実習(必修)も行われる予定になっております。会員の皆様の病院へ研修に伺う際はご指導よろしくお願い申し上げます。



第4回グルーミングセミナー 開催 予定

昨年好評でしたグルーミングセミナーを冬季開催予定で準備をすすめております。つきましては、より充実した内容のセミナーになりますよう、是非皆様からのご意見をお待ちしております。実習形式や講義実習形式、学びたい犬種など、当協会HP「お問い合わせホーム」よりご意見をお寄せください。→ JAHTA HP <http://jahta.or.jp/>

※.!.!.JAHTA会員の皆様へ.!.!.※

只今、JAHTAでは、会員の皆様の名簿整理を行っております。住所、お名前など変更された方は同封の書類にご記入の上、FAXにてご連絡ください。またお知り合いの方でいらっしゃいましたら、ご連絡ください。

JAHTA会員専用サイト

JAHTA HP <http://jahta.or.jp/>

ライセンス会員専用サイト

<http://jahta.or.jp/login.html>

ホームページで活動の様子や、セミナーのご案内など情報を公開しています。さらに、ライセンス会員専用サイトでは認定校便りや会員便りなど会員さま限定の情報を掲載中ですので、ぜひご覧ください!! 会員専用サイトをご覧頂くには会員登録が必要です。会員登録がお済でない方は、以下の方法でお手続きください

【会員登録方法】① 個人IDとパスワードを取得して下さい

JAHTAホームページの「お問い合わせ」から、または info@jahta.or.jp 宛に「氏名」「ご住所」「ライセンス取得年」「パソコンのメールアドレス」をお送りください。お教えいただいたメールアドレスに協会から専用のIDとパスワードをお伝えします。

② 会員専用サイトにログイン

JAHTAホームページから届いた個人IDとパスワードを利用して【会員専用サイト】にログインします。

③ 登録情報を確認、入力して登録完了

VOICE 協会 インタビュー 堀田のぞみ さん ほった のぞみ 有限会社マスダ動物病院 動物看護師

プロフィール：2007 年ヤマザキ動物看護短期大学卒業後 同短期大学専攻科入学 2008 年有限会社マスダ動物病院入社



Q1. なぜ動物看護師になろうと思ったのですか？

A. 小さい頃から動物を見ているのが好きでした。動物に関わる仕事に就きたいと思ったきっかけは、小学生から家で飼っていた文鳥の体調が悪くなった時に「何とかしてあげたい」という気持ちで動物病院に連れて行き、薬を飲ませたことで元気になってくれたという経験ですね。辛い思いをしている動物が元気になるよう手助けができるようになりたいという思いから、動物看護師を目指そうと思いました。

Q2. 仕事内容を教えてください。

A. 受付、診察の補助、各種検査、薬の調剤、入院動物の看護、手術助手などの動物看護業務に加えて、病院前を彩るお花のお手入れや待合室内の掲示物の作成なども大切な仕事の1つです。静岡市の獣医師会が中心となって月に3回程、一般のボランティアさんと一緒に動物を連れて施設を訪問する活動に参加しています。

Q3. 動物病院で働いていて、嬉しかったことは何ですか？

A. 具合が悪かった動物が元気になり、飼い主さんの喜ぶ顔が見られることが一番嬉しいです。あとは休日に偶然お会いした飼い主さんに「堀田さん」と名前を呼んでいただいたことも嬉しかったです。

Q4. 逆に、苦労したことがあれば教えてください。

A. 動物の性格もいろいろなので、個々に一番良い対応を見つけることが苦労します。保定の方法やお預かり中のお部屋の床材は何かが良いかなど常に細かく気を配っています。

Q5. 動物看護師として、院内スタッフや飼い主さんに求められる事は何だと考えますか？

A. 日常業務を1つ1つ正確に行う一方で、自らベストな方法を考えて臨機応変に対応できることが求められると思います。例えば必要としている物が決められた場所にないと他のスタッフが困ります。業務を正確に行えることは他の人から信頼して仕事を任せてもらえることに繋がります。そうした基本ができていけば、いざという時に自分自身も自信を持って行動でき、動物や病気についての知識だけでなく、飼い主さんが不安に思うことや伝えたいことを理解し、それを簡潔にまとめて獣医師に伝えることが求められていると思います。そして、自分の家族である動物への気配りや優しさも動物看護師の求めているらっしゃるような気がします。

Q6. 今後の目標を教えてください。

A. 動物看護師になり5年目を迎え、先輩としてスタッフ全員がより働きやすい環境作りを少しずつ考えていけたらと思っています。

第6回 ヤマザキ動物愛護シンポジウム(公開講座)開催のお知らせ

～動物愛護と青少年の教育を考える～

平成24年5月の動物愛護管理法の政省令等一部改正に際し、環境省動物愛護管理室長西山理行氏をお招きしてシンポジウム(公開講座)を開催します。動物愛護と青少年の教育について共に考えてみませんか。

【日時】 2012年7月21日(土) 10:00～12:00(9:30 受付開始)

【場所】 ヤマザキ学園大学 南大沢キャンパス1号館 セントフランスホール

【参加対象者】 小中学生、高校生、専門学生、大学生、保護者、教員、一般、他 定員450名

◆基調講演「動物愛護及び管理に関する法律改正及びペットフード安全法について」西山理行氏(環境省 動物愛護管理室長)

◆パネルディスカッション「動物愛護管理法とヒトの暮らしを考える」

座長 山崎薫氏(学校法人 ヤマザキ学園 理事長) 西山理行氏(環境省 動物愛護管理室長) 小方宗次氏(環境省動物愛護部会委員、ヤマザキ学園大学准教授)

會田保彦氏(財団法人日本動物愛護協会理事、ヤマザキ学園大学准教授) 本田三緒子氏(東京都公衆衛生獣医師、ヤマザキ学園大学講師)

井上留美氏(NPO 法人日本動物衛生看護師協会副会長 ヤマザキ動物専門学校副校長、AHT)

詳細、お申込み方法などについては下記のホームページをご覧ください。

h http://univ.yamazaki.ac.jp/information/entry/6_2.php

このシンポジウムは動物看護師統一認定試験の書類審査ポイント対象(16pt)です。



＝同時開催＝ 『日本動物看護学会 日本ペット栄養学会 合同大会』 シンポジウムと併せて是非ご参加ください！

【日時】 2012年7月21日(土) 12:30～17:30/22日(日) 10:00～17:00

【場所】 学校法人ヤマザキ学園ヤマザキ学園大学 南大沢キャンパス

合同大会長 山崎薫氏(学校法人ヤマザキ学園理事長)

◆ 日本動物看護学会 第21回大会

主 催：日本動物看護学会

大会長：若尾義人氏(ヤマザキ学園大学 動物看護学部長・教授)

* 詳細はこちらまで→<http://www.jsan.gr.jp/>

◆ 日本ペット栄養学会 第14回大会

主 催：日本ペット栄養学会

大会長：阿部又信氏(ヤマザキ学園大学教授)

副大会長：小方宗次氏(ヤマザキ学園大学准教授)

* 詳細はこちらまで→<http://www.jspan.net/>

編集後記

2012年度の最初のアニマルニュースも無事発行することが出来ました。今年度は2年ぶりに国際セミナーを実施することとなり、活気ある夏になりそうです。今後も皆様に多くの情報をご提供できるよう邁進して参ります。